山形市民センター広報　　２０２６年5月１5日（第２３８号）

おらほーるだより

放課後子ども教室サポーターさん募集

今年度も６月から放課後子ども教室を実施します。

放課後子ども教室は、放課後や週末などに子どもたちの安全で健やかな居場所を設け、子どもたちの活動を見守ります。その見守り役としてサポーター（有償ボランティア）をしていただける方を募集します。

興味のある方は、おらほーるまでお願いします。　☎７２－３７１１　担当　外舘

主な活動場所：山形小・おらほーる　　活動時期：６月～１月
主な活動時間：１４：３０～１７：００　　活動回数：月２～３回程度





やまがた総合支所だより

ぐれっと！やまがた通信

山形総合支所からの情報をお届けします

避難訓練で日頃の備えを！

令和８年４月 15 日（水）、山形小学校の児童たちが避難訓練の一環として、山形総合センターを訪れ、自分たちの避難場所について学びました。



児童たちは、先生方の指示に従い、山形小学校から避難所である総合センターまでの避難経路を確認。総合センターでは、避難所設営に必要な物品などを見学しました。

児童たちからは、「備蓄物品はどれぐらいあるか。」「備蓄食料が無くなった場合はどうするのか。」といった質問があり、災害について関心を寄せていました。

災害はいつ来るかわかりません。一人一人が日頃から避難経路や避難用品を確認しておくことをお勧めします。

やまがたビジョン達成を目指して

「地域を離れても繋がりのある　若者が帰って来たい　帰って来やすい地域」

令和4年9月にやまがたビジョンを策定後、ビジョンの実現に向けた協議・取り組みを進めるため、各自治会・PTA・関係団体の代表者等により「やまがたビジョン推進委員会」が組織されました。

令和7年度の委員会では、「情報発信・景観活用」、「支え合い」、「子育て支援」のプロジェクトの取り組みを継続して進めるとともに、新規プロジェクトとして「ちょこっとお仕事センター」、「地域住民みなが楽しんで参加できるイベント」、「廃校・空き家活用」について、ワークショップを行いました。

【新規プロジェクトの概要】

〇ちょこっとお仕事センター

地域の人が頼みたいちょっとしたお仕事を、地域で請け負う仕組みをつくる

〇地域住民みなが楽しんで参加できるイベント

老若男女それぞれが好きな事を楽しめる場づくりや参加できるイベントの開催を目指す

〇廃校・空き家活用

廃校活用した地域を盛り上げる取り組みにより、魅力のある地域をつくる

令和8年4月24日(金)には、令和7年度に地域と行政の協働での取り組みについて協議し、その内容をまとめた「山形町地域振興策に係る提言」を市長へ提出しました。



市長へ提言書を提出する古屋敷委員長



左から広田先生、苅間澤副委員長、古屋敷委員長、市長、副市長、総合政策部長、山形総合支所長

「Gatagon　Base(ガタゴン　ベース)」開設

４月１日、山形地区で初となる放課後児童クラブ「Gatagon　Base(ガタゴン　ベース)」が、久慈市山村文化センターおらほーる内に開設されました。特定非営利活動法人やまがた地域振興協議会(橋本實会長)が運営しています。

ここは、保護者が日中仕事などで家庭にいない小学生を下校後や長期休暇でも預けることができる安心・安全な場となります。

「Gatagon　Base(ガタゴン　ベース)」では、子どもたちのはじける笑顔を共に育み、親子で「ただいま」といえるもうひとつの家をつくろうと活動しています。



全国闘牛サミット 50 日 PR を行いました！！

4 月 26 日（日）に盛岡大通商店街にて全国闘牛サミット 50 日 PR を行いました。

この日は「二代目柿木チョッパー」と共に盛岡大通りでのイベントに合わせ行って来ました。

多くの皆様から足をお運びいただき、写真撮影を楽しむなど、闘牛の迫力や魅力を感じていただき、全国闘牛サミット in 久慈大会の PR となりました。

久慈市での全国闘牛サミット開催は 10 年ぶり 4 度目となりますので、多くの皆様からのご来場を心よりお待ちしております。





「平庭闘牛レディース」のみなさんと 全国闘牛サミット PR を行いました！！

4 月 26 日（日）に開催された久慈春まつりで「全国闘牛サミット in 久慈大会」の PR を行いました。

「平庭闘牛レディース」とは、女性目線でのおもてなしで全国から来た皆さんをお迎えするため立ち上げられ、おもてなしの企画づくりや商品開発等を展開するとともに、今後の平庭闘牛の継承に向けた活動を行っていく組織です。

随時会員募集をしておりますので、ぜひご興味のある方は産業建設課までご連絡ください。





久慈春まつりにて 「山形村短角牛」の PR を行いました

4 月 26 日（日）に開催された久慈春まつりの出店ブースにて、総合農舎山形村と国産最高峰の赤身肉である「山形村短角牛」を使った焼きそばや牛串を販売し、山形村短角牛の PR 及び 6 月 14 日（日）に 10 年ぶりに久慈市での開催となる全国闘牛サミット in 久慈大会の PR を行いました。



山形総合支所移転に関するお知らせ

山形総合支所は、現在の庁舎から安全な山村文化交流センター（おらほーる）への移転に向け、各地区等で住民説明会を行い、たくさんのご意見をいただきました。永年、山形町のシンボルであり続けた山形総合支所の移転については、おおかたのご理解をいただけたものと認識し、移転の準備・交通対策の検討を進めています。町民のみなさんにおいでいただく山形総合支所は、安全で安心な場所でなければなりません。ご理解をお願いいたします。

なぜ 移転するのか　利用する全ての方の安全を確保するため

山形総合支所は、昭和 46 年に鉄筋コンクリート造３階建てで設置され、築 54 年経過し建物の耐用年数の 50 年を超えています。平成 25 年に実施した耐震診断で『震度６強の地震が発生した場合、**倒壊の危険がある建物**』と判定されています。

近年地震等の自然災害が頻発していることから、山形総合支所を利用される全てのみなさんの安全を確保し、安心して来庁いただくため、早急に移転する必要があります。

どこに 移転するのか　山村文化交流センター（おらほーる）

山村文化交流センター（おらほーる）は、平成 10 年に鉄筋コンクリート造２階建てで設置され、築 27 年を超えています。残存耐用年数が 20 年以上と十分にあり、耐震上安心な建物であるほか、照明のＬＥＤ化や講座室へエアコン設置も完了しており、みなさんに安心して来庁いただけるとともに、快適にご利用いただける施設となっています。

いつ 移転するのか　令和９年４月（予定）

今年度中に移転の準備を進め、来年度、新庁舎での業務開始を予定しています。

交通対策 どうする？　徒歩移動の方などの交通対策を検討しています

山村文化交流センター（おらほーる）は高い場所にあり、徒歩で新庁舎への移動が難しくなることから、おらほーるのみならず、現庁舎にあるＡＴＭや診療所をご利用されるみなさんが移動に困り、用足しができなくならないよう交通対策を行います。

みなさんにとって使い勝手が良く、永く継続していける方法を検討しています。

移転のスケジュール

令和８年度中におらほーるの改修工事（図書館に住民・福祉の窓口を設置）や支所機能の移設を行う等、令和９年３月までに全ての開設準備を終え、令和９年４月から新庁舎で業務を開始する予定です。

町民のみなさんには、移転の進捗状況や交通対策等、決定次第「やまがた総合支所だより」にてお知らせいたします。



